

「大学生等による『共感の輪』拡大事業（西日本）」業務委託  
公募型プロポーザルに関する質問と回答

令和 8 年 5 月 8 日  
福島県風評・風化戦略室

番号	質問内容	回答
1	<p>3 業務内容 （1）イ参加者 「なお、募集に当たっては、県と委託事業者が連携し、大学側に募集協力の働きかけを行う。」 ⇒募集方法は直接大学側への働きかけのみで、WEB や SNS 等で一般募集は行わないという認識でお間違いないでしょうか。</p> <p>3 業務内容 （2） 「参加学生が所属する大学等における各種イベントへの出展・情報発信各出展に当たり、PR 資材の購入及び制作、会場までの発送や出展料等を事業費から支出するため、50 万円程度を見込むこと。」 ⇒既に福島県と連携、関連がある大学の見込みがあるので参加人数 25 名に対して大学数が最大 25 校になるという想定はしていないという事でお間違いないでしょうか。</p> <p>2 業務目的 「文化祭や各種イベントなどにおいて、福島県職員と学生とが連携して本県の復興状況や魅力を共に伝えることで、行政からの情報が届きにくい若年層へ本県の今と魅力を発信する。」 ⇒学生が行う情報発信の場の想定はリアルイベント等のみで WEB や SNS 等のデジタル発信は想定していないという認識で良いでしょうか。</p>	<p>3 業務内容 （1）イ参加者 ⇒お見込みのとおりです。</p> <p>3 業務内容 （2） ⇒お見込みのとおりです。</p> <p>2 業務目的 ⇒情報発信の場はリアルイベント等に限りません。学生等と相談の上、デジタル発信を行う可能性もあります。</p>